

令和6年11月24日執行

名古屋市長選挙公報

名古屋市選挙管理委員会

市民ファースト・市民第一
持続可能な賃上げ
きれいな地球を子孫に
無所属
すすき けーめー



元自治大学校教授 東工大 名大講師

東京大学法学部卒

太田敏光 おおたとしみつ

- 1- 様々な名古屋城天守閣木造化中
耐震強化
- 2- 相生山緑地公園事業推進
道路建設ため、緑の公園へ
- 3- 行政改革 審議会等へ女性50%登用
履歴使用、会議録作成の自動化



<https://blog.goo.ne.jp/magoya2010-001>

<https://blog.goo.ne.jp/tempaku2013>

資格 衛生管理者、行政書士資格
消費生活アドバイザー



河村たかし後継!!

前名古屋市副市長 広沢一郎 は
河村たかしの政策を発展させます!!

市民税減税
5%→10%

敬老パス
値下げ

保育料
0歳児から無償化

名古屋城
木造本物復元

市長報酬を2,800万円から800万円 退職金廃止
市議報酬も800万円を貫き地方議員の家業化を無くす!

広沢一郎 プロフィール

1963年名古屋市瑞穂区生まれ。
名古屋市立瑞穂小、夕路中、愛知
県立瑞穂高、慶応義塾大学経済学
部卒業。
ブラザー工業(株)、伊藤忠商事(株)
勤務を経て34歳でIT系ベンチャー起
業(マグノリア社)。41歳で2度目の起
業(キングソフト社)。その後減税日本
公認で愛知県議会議員選挙に当選
(1期)。53歳で名古屋市副市長に就
任し河村市長を支え4年の任期を満
了。現在は減税日本副代表および日
本保守党事務局長。

- ・日本一の福祉と医療
- ・子ども、子育て世帯を徹底的に応援
- ・1人の子どもも死なせないナゴヤ
- ・日本最強の防災体制の構築
- ・行政のデジタル化(DX化)の推進
- ・公園に大人や高齢者向け運動機能強化
- ・東山線の昼間時間帯増発
- ・ホームレス対策
- ・新堀川上流の緑地化検討
- ・東山動物園でコアラを抱っこ
- ・コモドドラゴンを増やし繁殖可能に



前名古屋市副市長
広沢一郎

明るく 楽しく やさしい 名古屋に変えよう!

東京Dと大阪Uに並ぶ

巨大テーマパーク誘致で経済効果1兆円!

税収500億円増加

子育て / 教育 / 高齢者福祉も東京や大阪に追いつく

<5%減税撤廃>

減税は国がやること。撤廃して教育福祉を向上

<名古屋城木造化は次世代に判断を委ねる>

500億円の価値なし。現存城がまだまだ活躍

<教育>

学生割引バス(地下鉄バス3000円均一)

学校の給食無償化増大・高校への導入

保育園の預かり時間延長 / 夜間休日対応

名市大の授業料減免増大と定員2倍増

<医療福祉>

競馬場跡地に介護省力化実証センター建設

特別養護老人ホーム5000室以上増設

救急隊3割増と救急車専門消防署の設置

救急医療体制の量的拡大

省力化で医療 / 介護施設の職場環境改善

60-64歳の壮年バス導入

<防災>

自衛隊も含めた広域災害シュミレーション

愛知県 / 近隣市町村と連携した防災網の構築

もう東京や大阪に
若者たちを取られないぞ!

<観光>

東京と大阪に並ぶ巨大テーマパーク誘致

現存名古屋城を日本伝統技の体験道場化

名古屋城郭整備と世界遺産化計画推進

金鯱横丁軽食化で街中でランチ促進

上前津駅を「大須商店街駅」に改名

<産業誘致・育成>

新設法人の法人市民税を実質4年間免除

既存企業の多角化・新産業育成を支援

開業支援強化 / 起業はDream nabi強化

特養と企業による介護の省力化技術開発

<アジバラ競技会>

競馬場跡地に市直営の特養、軽費ホーム、

サ高住を建設して選手村として一時利用

<市役所改革>

IT省力化で職員は高付加価値作業に集中



何者でもない
気さくな61歳は
本気です!

水谷のぼる

河村市政15年間の総点検
ブラックボックス化した市政を
私たちの手に取り戻して再出発!

<略歴> 愛知県出身。北海道大学
理学部卒、富士通株式会社、東京
のベンチャー企業2社、バンコク
の日本語新聞経済記者 / 編集長を
経て49歳で起業。名古屋栄でイン
バウンド専門旅行業及び外国人労
働者支援に従事。日々奮闘中!

この街では
一人たりとも
みじめにさせない



投票日 11月24日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

お問い合わせ先

名古屋おしえてダイヤル

TEL 953-7584

午前8:00~午後9:00 年中無休



千種区選挙管理委員会 Tel:753-1816
西 区選挙管理委員会 Tel:523-4516
昭和区選挙管理委員会 Tel:735-3819
中川区選挙管理委員会 Tel:363-4311
守山区選挙管理委員会 Tel:796-4517
天白区選挙管理委員会 Tel:807-3817

東 区選挙管理委員会 Tel:934-1117
中村区選挙管理委員会 Tel:433-2728
瑞穂区選挙管理委員会 Tel:852-9222
港 区選挙管理委員会 Tel:654-9617
緑 区選挙管理委員会 Tel:625-3908
名古屋市選挙管理委員会 Tel:972-3315

北 区選挙管理委員会 Tel:917-6422
中 区選挙管理委員会 Tel:265-2217
熱田区選挙管理委員会 Tel:683-9415
南 区選挙管理委員会 Tel:823-9317
名東区選挙管理委員会 Tel:778-3018

○この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

(裏面をご覧ください)

この選挙公報は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

令和6年11月24日執行

名古屋市選挙公報

名古屋市選挙管理委員会

安心安全と希望と未来のために

学校給食無償化とオーガニック化推進、認知症対策（足箇耳の機能サポート）、スタートアップエコシステム創造（企業価値担保権推進）などに取り組みます。15年の催眠術から市民を解放し、新しい一歩を踏み出します。ファクト（事実）とデータ（計数）とビジョン（目標）に基づいた市政運営を追求します。

動画で政策チェック！

①コンセプト「守る」「伸ばす」「創る」 「アップデート！Nagoya」



米タイム誌「世界の最も素晴らしい場所 50 選」に選ばれた名古屋の潜在的な可能性を引き出すことが重要です。人材育成を含め、そのための政策コンセプトを共有していただくための動画です。是非ご覧ください。

②時間軸 一過去・現在・未来— 「タイムトラベル対談」



名古屋城と城下町を造った徳川家康公と名古屋の歴史と未来について「守る」「伸ばす」「創る」の3つの観点から対談。観光、産業、都市計画などの政策の方向性をイメージしていただくための動画です。是非ご覧ください。

③16政策+番外「三英傑編」



「守る」「伸ばす」「創る」の3つの観点から、子育て、教育、産業、医療・介護、観光、環境、ICT、住宅、交通、地震対策、都市計画など16の政策分野について市民の皆さんと対談。是非ご覧ください。

（※）個別政策ごとの1分動画は公式ホームページ（右記）からご覧になれます。



大塚耕平



公式ホームページ

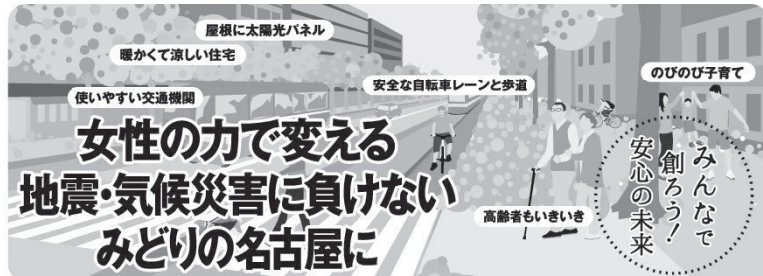
今すぐやります3つの約束

- 1 小学校給食はすぐに無償化
- 2 補聴器の購入に5万円補助（60歳以上）
- 3 天守閣木造化は中止 現天守閣を耐震化

未来の準備ははじめよう

重点政策

- 1 ゼロ歳から大学生まで、子育て・教育の負担をなくす
- 2 女性が暮らして安心！
- 3 地元の中小零細業者がうるおう経済政策
- 4 住民の暮らしを支え、災害から守るマンパワーを充実
- 5 ヒートアイランド現象を和らげ、市民を暑さから守る



女性の力で変える
地震・気候災害に負けない
みどりの名古屋に
おがた 尾形けいこ

profile 三重県四日市生まれ67歳。大阪外国語大学卒業後、東京で就職。結婚後、第1子妊娠でやむなく退職。夫の転勤のため4か国に在住（アメリカ、フランス、ベルギー、ブラジル）英語・フランス語の通訳。緑の党グリーンズジャパン共同代表・国際部長を務めた。



おがた
尾形けいこ
みんなで創る安心の未来

無所属



明るい選挙のシンボルマークです

不破 英紀

フ ワ ヒ デ キ



- ・臨床研究での管理の厳格化、患者への説明、自己決定権の尊重
- ・診断が難しい、長期の患者への支援
- ・精神疾患の予防、治療での、社会の役割の重視
- ・ベーシックインカムのような生活保障による精神疾患の予防

中間層の不安解消に

役立つ施策の必要性

ホームページ <https://fwhideki.com>

経歴 名古屋大学文学部卒、大学院修士課程修了
龍谷大学博士課程中退
宝塚造形大学、岐阜聖徳学園大学講師
病歴 30歳で就職したが、記憶障害になる。
病名、原因など、特定できず。
45歳で大学を退職。55歳になって治った。
① 名古屋市大病院では、研究対象者で、心気症の症例として、学会と論文には報告（2006.7年）
ただ、担当医師は統合失調症と診断してしまい、抗精神病薬の薬漬け、ヒキコモリになる。
② 退職して5年、50歳ころ、家業の寺を手伝う。
田舎のじいさん、ばあさんと仲良くし、母と境内の草取りにいそむうちに、良くなった。
③ 55歳で記憶力が回復し、再就職しようと、ハローワークに行ったが、病人扱いされた。
④ このとき、市大病院のカルテ開示を受け、統合失調症と診断されていたことを、はじめて知る。
誤診だと、市大病院を訴えるが、敗訴した。

◎投票所へお出かけのときは…

「選挙のお知らせ」を投票所へお持ちいただくと名簿との対照が早く済みます。（お持ちでなくても投票できます。）

◎期日前投票をご利用ください。

- 投票場所 選挙人名簿に登録されている区の期日前投票所（区役所又は支所内等）
- 受付期間 11月11日（月）から11月23日（土）までの土曜・日曜・祝日を含む毎日
- 受付時間 午前8時30分から午後8時まで
- その他 「選挙のお知らせ」裏面の記入欄に必要事項をご記入のうえ、お持ちください。「選挙のお知らせ」をお持ちでなくても、期日前投票所に備え付けてある用紙にご記入いただくことで投票できます。

◎点字投票・代理投票

視覚に障害のある方は、点字による投票、身体の障害などのために字を書けない方は、投票所係員が代筆する代理投票ができます。どちらの場合も、投票所係員へお気軽にお申し出ください。
投票所で必要な支援を口頭で伝えることが困難な方は、希望する支援内容を記載して伝えることができる「投票支援カード」をご活用ください。

（こちらからダウンロードできます。）



○この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

（裏面をご覧ください）

この選挙公報は、古紙パルプを含む再生紙を使用しています。